|  |  |
| --- | --- |
| 受験番号 |  |

令和７年度大阪府公立学校教員採用選考テスト

高等学校　韓国・朝鮮語　解答用紙　（２枚のうち１）

３

得点

|  |  |
| --- | --- |
| まず、私たちに比較的ひろく知られている一首の詩調からはじめてみよう。  ああ、私のしでかしたこととは。恋しくなることがわからなかったのか。  「行かないで」と言ったならば（あなたは）行かなかっただろうに、私があえて  送ってしまい、恋しい気持ちは自分でもわからないのだなあ。  — ファンジニ  朝鮮中宗の時の松都（開城）の妓女として知られたファンジニは、詩調の流れにおいて重要で独特の位相を持った詩人である。理念と現実の間における葛藤が主たる話題になった朝鮮前期の士大夫の詩調と比較してみるとき、人間本然の感情を生き生きと繊細に解き明かした彼女の作品は断然引き立って見える魅力を持っている。このような理由から彼女の作品の大部分が今日までもたいへん好かれていることは当然のことであろう。この作品もまた例外ではない。おそらく詩人が解き明かした恋しさが、時代を超えて多くの人々の心に響くためであろう。実際、ファンジニについての伝記的な事実があまりわかっていることがないので、この作品において恋しがっている人が誰なのか正確に知ることはむずかしい。しかし、強いてその対象が誰なのかわからないとしても、恋しさに揺れる話し手の姿が誰にでも深い印象を与える。 | ／ |

|  |  |
| --- | --- |
| 受験番号 |  |

令和７年度大阪府公立学校教員採用選考テスト

高等学校　韓国・朝鮮語　解答用紙　（２枚のうち２）

４

得点

|  |  |
| --- | --- |
| 다만 왜관의 환경은 폐단만을 초래한 것은 아니었다. 조일 외교・무역에 관계된 조닌들은 어학 능력을 필요로 했기 때문에, 번으로부터 조선 도해를 허가받은 학습자의 대부분은 왜관에 「유학」하여 조선어나 조선 문화를 습득하였다.  또 반대로 조선인들이 외교나 무역과는 무관한 이유로 왜관을 찾기도 하였다. 그 중 하나가 양반들의 “일본인 구경”이다. 조선 또한 당시 외국과의 자유로운 교류를 제한하고 있었기 때문에 일본인과 접할 기회가 없는 양반들도 조선 땅이면서 일본인이 거주하는 왜관을 방문함으로써 일본의 문화를 체험할 수 있었다. 양반들은 일본식 가옥에서 일본인 통사와 대화를 나누며 술과 식사를 함께 하여 교류했다. 통사의 의복이나 칼에 관심을 보이는 경우도 있고, 일본인의 행동에 대해 묻는 경우도 있었다. | ／ |